

研究協力をお願い



高校生におけるICTツールを利用した 自己理解に関する研究（第二期）

趣旨：自身の得意なこと、苦手なことや対処法をスマホで記録して周りの伝えたい人（家族、先生、友人等：サポーター）と共有するICTツール「自己理解サポートアプリ マイメモ」を高校生にご利用いただき、その効果を検証します

内容：1) 1日目（事前調査）

WEB会議システム「Zoom」で30分程度のアンケートにご協力いただきます

2) 2日目（ワーク）

事前調査の2週間後、「Zoom」で3時間程度の個人ワークに参加いただきます

（自分の得意や苦手を考えたり、ICTツールの説明をします
その他、アンケートを行います）

3) ICTツールの利用（2週間）

2日目のワーク後から約2週間、ICTツール「マイメモ」を都合の良い時に使用していただきます

4) 3日目（事後調査）

ワークから2週間後、「Zoom」で1時間程度のアンケート・個別のインタビューにご協力いただきます

※ZoomカメラOFFで参加できます

※Zoom上で氏名を表示する必要はありません

※グループワークはないので、会話が苦手でも大丈夫です

※個別インタビューの時にはマイクONをお願いします

※ワークでは10分間の休憩が2回あります

研究協力をお願い

高校生におけるICTツールを利用した 自己理解に関する研究

対象： I) 障害のない高校1～3年生 約15名
II) 発達障害のある高校1～3年生 約15名
※抽選となる場合があります。保護者さま等の同伴も可能です

謝礼： 3,000円～6,500円分のAmazonギフト券
内訳 Zoomでのプログラム参加(3,000～3,500円分)
+ ICTツールのサポーター登録とコメント(最大3,000円分)
※サポーター登録だけでなく、登録されたサポーターからコメントをもらうことで謝礼が発生します。
※Amazonギフト券をメールにて送付します

時期： 10月上旬～12月上旬(土曜か日曜)
※上記の期間のうち3日間ご協力いただきます
(1日目は30分、2日目は3時間、3日目は1時間です)
※参加可能な日程を調整します

条件： 高校生自身が使用できるメールアドレスを所有していること

ICTツール「自己理解サポートアプリ マイメモ」とは？

スマートフォンなどから、自分の得意なこと・苦手なことを
思いついた時に記録・共有できるWEBアプリです

詳細はワークの際にご説明します

研究開発段階ですが、大学生や高校生の実証試験を行っています

【問い合わせ先】 ご質問等はお気軽にお知らせください

研究責任者：佐々木銀河(筑波大学人間系准教授)

連絡先：sgalaxy#@#human.tsukuba.ac.jp

研究分担者：千葉脩平(筑波大学)

連絡先：s1910521#@#u.tsukuba.ac.jp

※メール送信時は#を外してください

※本研究は科学研究費補助金(20H01692)の
助成を受けて実施しております

【申込締切】

10月31日(月)まで

研究参加を
希望する方は
こちらから→



<https://forms.gle/ZgkVf6x7do92vyix6>